

EIGC Newsletter for instructors Vol.1

Topics

- 「英会話」ではなくリスニング力を伴う「英語力」
- 高校生のニュース英語学習インタビュー
- 第一回ニュース英語教育研究会
～ニュース英語授業デモと「日本の英語教育改革の動き」
- ワークショップ参加者募集

教員の
皆さまで
ご回覧
ください。

発行：一般社団法人 EIGC (エイジック) ニュース英語教育研究会

◎ <http://www.ccc-osaka.com/> ◎ <http://blog.goo.ne.jp/ykhattori> (英語学習に役立つ情報掲載)

*一般社団法人 EIGC (Educational Institute for Global Communication) は、非営利型の教育・研究機関です。

「英会話」ではなく、 リスニング力を伴う 「英語力」

服部 優子

人材・教育などの企業勤務の後、
教室開校。翻訳家(経済・経営・
NPO 分野)、TOEIC990 点。
3人の娘の母。EIGC 代表
講師/代表理事。



変わる学校英語教育

この数年、英語教育改革が今までになく注目を浴びています。英語オンリーで授業を進めるクラスなど、さまざまな取り組みも行われています。日本が目指す「グローバル化に対応できる人材」を育成するために、どのような英語教育が良いのでしょうか。子供たちが大人になったとき、文化の違いを乗り越えて、国際社会でしっかりとコミュニケーションをとれるようになってもらわねばなりません。そのために、わたしたちは責任をもって確かな教育を実施していく覚悟が必要です。

進学塾や予備校をのぞき、小さい子供から大人まで、英語といえば「英会話」。日本では、「会話」ばかりが注目されて、教育改革でもオーラルコミュニケーション力に重点が置かれていますが、目標とする方向が少しずれてしまっていると感じます。中高の英語授業をすべて英語で行うという方針が打ち出されたり、私立高校ではネイティブスピーカーによる会話授業が行われていますが、それで本当に、求められる英語力を養うことができるのでしょうか。

英語圏で生活していない私たちが、話すことを優先して力をつけようと思えば、毎日何時間も会話練習に費やさねばなりません。話す訓練は必要ですが、非英語圏で生活している場合、それよりも読む・聞く学習を優先させ、それをベースに正しい発声練習や書く練習をするほうが、密度の濃い効率的な学習ができ、効果的に英語力を伸ばすことができます。

「会話」は、いよいよ留学する、あるいは海外転勤する、というときの直前訓練に活用するといいいでしょう。あらかじめ基礎力を養い、正しい発声練習をしていれば、実践では簡単に話せるようになり、さらに英語を日常的に使うような環境に入れば、自然に慣れて上達していきます。実は「話せない」ことよりも「聞き取れない」ことのほうが問題です。「英語の音が聞きとれない」「相手の言っていることがわからない」では、そもそもコミュニケーションが成り立ちません。中等教育の段階で、リスニング力を高めておくことはきわめて重要だと考えます。確かな英語力を身につけていくためにどのような学習が効果的か、今後も研究していきたいと考えております。ぜひ、皆様のご意見もお聞かせください。

ニュース英語教材を使い、社会人に混じって学ぶ中高生たちは、自分と社会や世界とのつながりを意識し、より広い視点で考えるようになります。教室に通う高校生に話を聞きました。

Q. 教室に通ってどんな変化がありましたか？

A. 最初はリスニングが苦手でした。単語は知らない、発音はローマ字読み、アクセントもよくわかりませんでした。でも、通学し始めてから、学内で100位以下だった実力テストが、今では20位くらいになり、英語は得意科目になりました。前より英語が聞き取れるようになったと実感しています。今は英語の文章をすらすら読めます。内容理解も早くなりました。

Q. 教室の予習・復習はどのくらいやりますか？

A. 日によって違いますが、予習に30分、復習に1時間くらいです。予習は次のユニットを一通り読んで分からない単語を調べます。復習はユニットの暗記と、プリントの分からない

ことを調べたり、ニュースを全て聞き取れるようになるまで聞いたりします。

Q. 教室の感想を自由にお聞かせください。

A. PreC1クラスではスロースピードだったので、最後の頃にはニュースがかなり聞き取れるようになりました。でも今のC1クラスでは、ノーマルスピードなので少し苦労しています。ニュース英語は、出てくる単語が学校とはかなり違い、難しいけれど楽しいです。学校では時事英語はやらないけれど、大学入試にもよく出ると聞くので、受験でも役立ちそうです。学校の成績は上がりましたが、単語も内容もまだまだ難しいことが多いので、これからもがんばっていききたいです。

高校生の ニュース英語学習 インタビュー

● ● ●

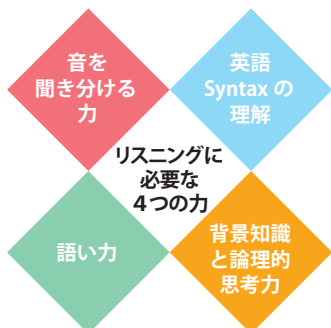
AUさん

現在、公立高校2年生。
1年の5月からPreC1(基礎)クラスで学び始めて、
約1年でC1(初級)クラスに進級しました。



Report

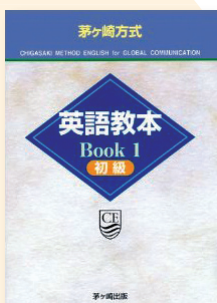
第1回 ニュース英語教育研究会 ～ニュース英語授業デモと 「日本の英語教育改革の動き」



● ニュース英語の授業で使用する教材について

授業では、英語教育で定評のある茅ヶ崎方式の英語教本を使用しています。茅ヶ崎方式とは、1981年にNHK国際放送局のニュースライターがスタートさせた、リスニングを重視した学習方式。教育者の間で広く知られています。

▶ C1 の教本 Book1



4月27日に、英語教員の方を対象とした第1回ニュース英語教育研究会を開催しました。研究会では、ニュース英語授業のデモンストレーションのほか、「日本の英語教育改革の動き」として、背景となっている社会状況、世界的な働き方の変化、英語教育改革と国際バカロレア導入の動きについて提起しました。また、参加者で意見交換を行い、英語で行う授業の利点・難点などの意見が出されました。

■ ニュース英語デモンストレーション

ニュース英語授業のデモンストレーションでは、EIGC 教室のC1 レベル（英検2級～準1級レベル受講生対象）とC2 レベル（英検準1級～1級レベル受講生対象）のニュースを1本ずつ使用し、参加した先生方に、実際の授業で行う流れの一部を体験していただきました。



～授業の流れ～

1. C1 の教本 Book1 を使い、接続詞や分詞、仮定法など、特定の Syntax をテーマにしたニュース例文で Syntax とニュース頻出語いを同時に学習。
2. 次にネイティブ音声を聞き、ついで発声練習。最終的にはクイックレスポンスやリプロダクションまで実施。
3. その後、ニュースリスニング。Syntax をすでに習得したレベルの C2 クラスの場合は、事件、政治・外交、経済などのテーマごとに学習。

～今回使用した教材～

C1 クラス

（ニュース頻出語い 1000 語レベル）

ニュースピック

「日本の
温室効果ガス削減目標」

C2 クラス

（ニュース頻出語い 2000 語レベル）

ニュースピック

「政府の情報セキュリティに
対する取り組み」

CLASS 1 LISTENING COMPREHENSION TEST 65(13)

1. Japan has set a new target for its greenhouse gas emissions, following the Fukushima nuclear accident.
2. The government on Friday approved a plan to cut Japan's greenhouse gas emissions by 3.8 percent from 2005 levels by 2020. The new goal means an increase of 3 percent from 1990 and is much lower than Japan's earlier target.
3. Japanese government officials said the new target is based on zero nuclear power in the future. They said Japan may change the target if the country's nuclear power generation is restarted.

▲ 今回使用したニュースサンプル（C1 クラス）の一部

ニュース英語 ワークショップ 参加者募集 (英語教員の方限定)

開催概要

会 期

夏季ワークショップ

8月17日(日) 午前10時～12時

8月24日(日) 午前10時～12時

9月21日(日) 午前10時～12時

秋季ワークショップ

11月 9日(日) 午前10時～12時

11月23日(日) 午前10時～12時

12月 7日(日) 午前10時～12時

会 場

阪急北千里駅前ディオス1番館
2階ミーティングルーム

費 用

各季 12,000円(教材費・税込)

(夏季・秋季同時申込みの場合 22,000円)



学校英語教員の方限定のワークショップを開催いたします。ニュース例文で使用頻度の高い語いや表現を学習し、ニュースリスニングやクイックレスポンス練習で集中的に取り組むことで、英語力に一層磨きをかけていただくことを目標としています。皆様のご応募を、心よりお待ちしております。

ニュース英語ワークショップのここがおすすめです！

★ 学校英語教員の方限定のクラス。

★ 使用教材は茅ヶ崎方式英語会が制作するニュース。

英検準1級程度以上の方を想定し、当校のC1, C2, C3の各レベルの教材から厳選。

★ テーマごとにある程度の量を学習することで力になる。

3回の講義は内容が連動しています。できるだけ各季3回ご出席ください。

※ご欠席の場合も、ニュース音源をネット上からダウンロードして自習していただけます。プリント類は郵送します。

申込み方法

1) メールの場合

宛先 eigc.japan@gmail.com、件名「夏季・秋季ワークショップ申込み」として、本文に、① お名前（ふりがな）② 郵便番号とご住所 ③ 勤務校名 ④ 参加ご希望のワークショップ（夏季・秋季・両方）⑤ TOEIC や英検などの所持資格（お持ちの場合）をご記入ください。

2) ウェブサイトからの場合

当会のウェブサイト <http://www.ccc-osaka.com/> の「体験授業のご案内」または「お問合わせ」のページにある、「体験授業および個別相談申込み」ページからお申込みいただけます。ご希望欄に、「夏季または秋季ワークショップ参加申し込み」の旨をご記載ください。

★ お申込み受付から一両日中に、確認メールをご返信します。また、お申込みの方には参加ご案内を郵送します。

● 申込みおよび費用納入期日

夏季：8月11日(月)締切

秋季：10月31日(金)締切

● 納入先

ゆうちょ銀行
(店名) 四〇八(ヨンゼロハチ)
(店番) 408(普通) 3548 437

ゆうちょからお振込の場合
記号: 14020 番号: 3548 4371
口座名: 一般社団法人 E I G C
シャ) イーアイジーシー
※ 受取人への通知は不要です。

お問い合わせ

一般社団法人 EIGC (エイジック)
ニュース英語教育研究会

〒562-0031
大阪府箕面市小野原東 5-5-M
サウスロード 201

<http://www.ccc-osaka.com/>
<http://blog.goo.ne.jp/ykhattori>
(英語学習に役立つ情報掲載)

E-mail eigc.japan@gmail.com